

所要時間	90分
対象	小学生、親子、一般
参加者数(想定)	20～30名程度
テーマ	廃食油で作る「ふりふり石けん」
目的	廃食油から石けんを作ること、ものを大切に、リサイクルしてごみが減ることが、温暖化防止につながることを実感する。
プログラム	<p>導入：揚げ物に使った後の油「廃食油」について 油を使い切ることが一番大切だが、どうしても出てしまった油をリサイクルしてキャンドルを作ることができることを説明。ごみを減らすことが、地球温暖化につながることを伝える。</p> <p>実習：いらなくなった油とペットボトルを使って、石けんを作る。  (1) ペットボトルに予め薬品を入れておく。  (2) 薬品を水で溶かす。  (3) 廃食油、粉石けん、アロマオイルを入れる。  (4) 20分、ペットボトルを振る。  (5) そのまま持ち帰る。固まってから、ペットボトルから切り出し、2～3週間乾燥させてから使えます。</p> <p>おすすめ使用方法：うわばきを洗うのに最適なので、子供たちに自分の上履きを自分の作った石けんを使って洗うことを促したい。</p> <div data-bbox="1018 1294 1369 1556" data-label="Image"> </div> <p>※アロマオイルを入れるので、廃油石けん特有の油臭さはありません。  ※苛性ソーダの代わりにオルトケイ酸ナトリウムという薬品を使います。(苛性ソーダは劇薬指定のため)  オルトケイ酸ナトリウムは、理科教材を取り扱っているところで取り扱っています。</p>
関連リンク	